

工学部 サステナビリティ学科

2023年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **ディプロマ・ポリシー/カリキュラム・ポリシー** p.2
ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)とは、取得する学位にふさわしい人材として、各学科で学生が卒業までに身に付けるべき知識・能力を示したものです。カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成方針)とは、ディプロマ・ポリシーに基づく各学科の教育内容や教育方法についての基本的な考え方を示したものです。

- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 INITIAL・学科科目]** p.3
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。

- ◆ **卒業所要単位数** p.5
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数の一覧。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。

- ◆ **開講表 [武蔵野 INITIAL]** p.6
武蔵野INITIAL(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では開講年次、単位数、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。

- ◆ **開講表 [学科科目]** p.8
学科科目の一覧。開講表では開講年次、単位数、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。

- ◆ **履修モデル** p.10
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。

- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.12
「留学の単位認定科目」「資格試験の合格による単位認定科目」「本学で認めたボランティア活動による単位認定科目」
「本学で認めたキャリアデザインに関する単位認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

サステナビリティ学科 ディプロマ・ポリシー/カリキュラム・ポリシー [2023年度入学生]

	ディプロマ・ポリシー(DP) …学位授与の基本的な考え方として、修得を期待する能力を示したもの	カリキュラム・ポリシー(CP) …ディプロマ・ポリシーを達成するために必要なカリキュラム編成や教育方法についての基本的な考え方
DP1 知識・専門性【学びの基礎力を基盤とした専門能力】		
教養・基礎学力	自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる。【教養・基礎学力】	1年次より全学共通基礎課程である「武蔵野 I N I T I A L」を履修します。「武蔵野 I N I T I A L」は、学部・学科での専門教育に先だって、大学レベルでの学びとは何かをはじめに学ぶプログラムです。人生を生きる智慧としての幅広い教養を身につける機会を提供します。「武蔵野 I N I T I A L」には、『建学』『スポーツ・身体』『情報』『外国語』『教養日本語』『C H P (Creating Happiness Program)』『フィールド・スタディーズ』『インターンシップ』『全学教養ゼミナール』そして『寄付講座』などの科目群があります。これら科目群は「知識・専門性」「関心・態度・人格」「思考・判断」「実践的スキル・表現」に横断的に関わるところに大きな特色を有します。
	データ分析/A I 活用や、プログラミングの基礎を身につけ、課題解決に活用することができる。【教養・基礎学力】	本学科では全学共通基礎課程の情報副専攻コース(AI活用エキスパートコース)の履修を推奨し、1年次に「データサイエンス基礎」「人工知能基礎」「情報技能基礎」「プログラミング基礎」を学び、2年次には「人工知能技術と社会」、「情報技法発展」、「機械学習活用」、「データサイエンス活用」、「メディアデザイン」「サービスデザイン」といった科目を学びます。3年次には「人工知能実践プロジェクト」を履修することで実践での活用力を高めます。
専門能力	人類社会や地球環境のサステナビリティに対する深い理解を有する。【専門能力】	1年次の入学直後に、サステナビリティとは何かを集中的に学ぶためのワークショップ「サステナビリティ学と創造的学び」を受講します。その後、1年次では「サステナビリティ学基礎A・B」、「環境倫理・環境正義」、2・3年次では「サステナビリティ思考入門」、「環境福祉学」、「サステナブルライフスタイル論」といった科目でサステナビリティに関する包括的な理解を深めます。また、環境、社会のサステナビリティを考える上で重要な個別分野として「環境エネルギー論」「資源循環論」「環境保全生態学」「環境地球化学」「環境政策論」「環境経済学」「水とサステナビリティ」「食とサステナビリティ」について学びます。
	ソーシャルデザイン及び環境エンジニアリングに関する知識・方法・技術を習得している。【専門能力】	2年次になると、ソーシャルデザインと環境エンジニアリングの分野の専門科目の学びが始まります。ソーシャルデザイン分野では、「ソーシャルビジネス論」などのビジネス・経営系科目、「持続可能な地域づくり論」などの地域・コミュニティ系科目、「ESD論」などの教育・心理系科目を学んでいきます。また社会に変化を生み出す方法として「シビックアクション論」等を学びます。環境エンジニアリング分野では、「カーボンマネジメント演習」等のエネルギー・気候変動系科目、「資源循環マネジメント演習」などの資源循環系科目、「サステナビリティリスク学」などの化学物質・化学物質・リスク系科目、「生物多様性保全特論」などの自然環境系の科目を学んでいきます。また、「CAD演習」、「GIS・測量演習」、「環境調査演習A・B・C」といった科目で環境調査や設計の技術を身につけます。変化の早いサステナビリティ分野の最新の事例等は、「サステナビリティ学特殊授業」で学びます。
DP2 関心・態度・人格【他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力】		
課題発見力	自己と他者を理解し、多様性を認め合い、自分らしく過ごせる公平な関係性を築くことができる。【自己認識力・他者理解力】	1年次の「サステナビリティ学と創造的学び」において、自己認識、内省、傾聴、対話を体験します。さらに、2・3年時の「共創型リーダーシップ論」では、多様性を認め合い、共創する関係性づくりを学びます。その学びを「サステナビリティプロジェクト1・2・3・4」で他者との協働体験に活かすことで、より確かな能力として身につけます。
	よりよい世界の実現のために取り組むべき課題を見つけることができる。【課題発見力】	1年次の「サステナビリティプロジェクト入門」2年次の「システム思考と学習する組織」において、問題を分析し、真に解決すべき課題を見つける方法について学びます。その学びを、「サステナビリティプロジェクト1・2・3・4」や「サステナビリティ学社会実践演習A・B・C・D・E」での現実社会の課題発見に活かすことで、より確かな能力として身につけます。
主体性・実行力・ストレスコントロール力	変化する時代において、問い、学び、挑戦し続ける姿勢を持つ。【主体性】	1年次～3年次の「サステナビリティプロジェクト1・2・3・4」において、現実の社会課題に向き合い、主体的に考え行動する体験をします。また、課題解決のために必要な知識やスキルを自律的に学び習得する体験を通じて自ら学ぶ姿勢を身につけます。
	社会・環境の課題に対する具体的な解決策を考え、実行することができる。【実行力】	また、学外等で自主的に行なった学びに対し、「総合研究A・B・C」で単位認定することにより、学生の主体的な学びを支援します。
	高い倫理観を持ち、サステナブルな世界の実現に向け、考え、行動することができる。【人格形成・使命感】	「サステナビリティプロジェクト1・2・3・4」において、現実の課題解決を行っていく過程でさまざまな困難に直面します。それらの困難に向き合い、粘り強く解決策を考え、実行する経験を積んでいきます。
DP3 思考・判断【課題を多角的に捉え、創造的に考える力】		
情報分析力・論理的思考力・判断力	必要な情報を収集し、批判的、論理的思考をもって物事を分析することができる。【情報分析力・論理的思考力】	1年次に「アカデミックスキル入門」を履修し、情報の収集や分析、それにもとづいた思考と結論導出を学びます。2年生以降では「環境統計学」「社会調査法」といった授業で、調査によるデータ収集やそれを用いた分析の手法を学びます。ここで身につけた情報分析力や論理的思考力を、「サステナビリティプロジェクト1・2・3・4」や「サステナビリティ研究1・2」「卒業論文」で活用することで、より確かな能力として身につけます。
	多面的に物事をとらえ、包括的視点から意思決定を行うことができる。【判断力】	2年次に「サステナビリティ思考入門」を履修し、包括的視点から対策を考える思考法として、システム思考、ライフサイクル思考、リスクマネジメントの考え方を学びます。
課題解決力	解決すべき課題の問題構造を理解し、本質的な原因を見極めたくらうで解決策をデザインすることができる。【課題解決力】	2・3年次の「システム思考と学習する組織」において、問題構造を理解し、解決策をデザインするアプローチとしてシステム思考を学びます。また、「サステナビリティプロジェクト入門」及び「サステナビリティプロジェクト1・2・3・4」において、課題解決の方法について学ぶとともに、現実社会での課題解決に実際に取り組むことにより課題解決力を高めます。
創造的思考力	与えられた条件下で課題解決にむけたアイデアを創造的に考えることができる。【創造的思考力】	2・3年次の「サステナブルデザイン思考」で、共感・問題定義・アイデア創出・プロトタイプ・テストといったプロセスを通じて、アイデア創出の方法を学びます。その学びを「サステナビリティプロジェクト1・2・3・4」での企画立案時に活用することで、より確かな能力として身につけます。
DP4 実践的スキル・表現【多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力】		
語学力・コミュニケーション力	言葉やその他の方法で、他者と意思の疎通をしたり、情報共有をしたりすることができる。【コミュニケーション力】	1年次の「アカデミックスキル入門」で、情報の収集や分析の結果得られた結論を文章やグラフ、表を用いて表現することを学びます。また、2・3年次の「メディア表現演習」で、ポスター、映像、Webなどのメディアを使ったコミュニケーションや表現を学びます。これらの学びを「サステナビリティプロジェクト1・2・3・4」や「サステナビリティ研究1・2」「卒業論文」で活用することで、より確かな能力として身につけます。
表現力	自分の伝えたいことを、文章や図表、画像や映像などを使って適切に表現することができる。【表現力】	
傾聴力・リーダーシップ・チームワーク力	対話や協働を通じて、人や組織が望ましい方向へと進むようリードすることができる。【傾聴力・リーダーシップ・チームワーク力】	サステナブルな社会を実現するためには多様な主体の共創により未来を生み出す必要があります。そのような共創を支援するリーダーシップのあり方について2・3年次に「共創型リーダーシップ論」を学びます。

1年 2年 3・4年

★ BDS 101 仏教（生き方を考える）基礎				建学				★ BDS 301 仏教（生き方を考える）発展			
----------------------------	--	--	--	----	--	--	--	----------------------------	--	--	--

スポーツ・身体			
HPE 101 スポーツと身体科学		HPE 201 フィールド・スポーツ	

★ SDG 101 SDG s 基礎				★ SDG 201 SDG s 発展 1				★ SDG 202 SDG s 発展 2				★ SDG 203 SDG s 発展 3				CHP				SDG 301 SDG s 特講			
-----------------------	--	--	--	-------------------------	--	--	--	-------------------------	--	--	--	-------------------------	--	--	--	-----	--	--	--	---------------------	--	--	--

★ ENG 101 英語基礎 A				ENG 102 英語基礎 B				★ ENG 103 英語基礎 C				ENG 104 英語基礎 D				外国語								ENG 201 英語発展 A				ENG 202 英語発展 B				ENG 203 英語発展 C				ENG 204 英語発展 D				ENG 301 英語総合 A				ENG 302 英語総合 B			
CHN 101 中国語基礎 1				CHN 102 中国語基礎 2				FRA 101 フランス語基礎 1				FRA 102 フランス語基礎 2				CHN 201 中国語発展 1				CHN 202 中国語発展 2				FRA 201 フランス語発展 1				FRA 202 フランス語発展 2				CHN 301 中国語総合 1				CHN 302 中国語総合 2											
GER 101 ドイツ語基礎 1				GER 102 ドイツ語基礎 2				SPA 101 スペイン語基礎 1				SPA 102 スペイン語基礎 2				GER 201 ドイツ語発展 1				GER 202 ドイツ語発展 2				SPA 201 スペイン語発展 1				SPA 202 スペイン語発展 2				FRA 301 フランス語総合 1				FRA 302 フランス語総合 2											
KOR 101 韓国語基礎 1				KOR 102 韓国語基礎 2				AL 301 留学準備 1				AL 302 留学準備 2				KOR 201 韓国語発展 1				KOR 202 韓国語発展 2				GER 301 ドイツ語総合 1				GER 302 ドイツ語総合 2				SPA 301 スペイン語総合 1				SPA 302 スペイン語総合 2											
AL 101 英語資格・ 検定試験対策1				AL 102 英語資格・ 検定試験対策2				AL 301 留学準備 1				AL 302 留学準備 2				KOR 301 韓国語総合 1				KOR 302 韓国語総合 2				KOR 301 韓国語総合 1				KOR 302 韓国語総合 2																			

★ JL 101 日本語リテラシー								JPA 101 日本事情								教養日本語								JPA 201 日本語基礎 A								JPA 202 日本語基礎 B								JPA 203 日本語基礎 C								JPA 204 日本語基礎 D								JPA 301 日本語発展 A								JPA 302 日本語発展 B								JPA 303 日本語発展 C								JPA 304 日本語発展 D							
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	-----------------	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------------	--	--	--	--	--	--	--

★ SIC 101 データサイエンス基礎				★ SIC 102 人工知能基礎				SIC 103 情報技法基礎				SIC 104 プログラミング基礎				情報								SIC 105 メディアリテラシー				SIC 201 情報技法発展A				SIC 202 情報技法発展B				SIC 203 情報技法発展C				SIC 301 人工知能実践プロジェクト			
SIC 204 プログラミング発展A				SIC 205 プログラミング発展B				SIC 206 人工知能技術と社会				SIC 207 機械学習活用 1				SIC 208 機械学習活用 2				SIC 209 データサイエンス活用 1				SIC 210 データサイエンス活用 2				SIC 211 メディアデザイン				SIC 213 サービスデザイン											

★ FW101 フィールド・スタディーズ				FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4				AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D				フィールド・スタディーズ								AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E				AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E				AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D			
-------------------------	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--------------	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--

全学教養ゼミナール			
LAS 101 全学教養ゼミナール 1		LAS 102 全学教養ゼミナール 2	

インターンシップ			
CD 211 インターンシップ		CD 212 企業協働プロジェクト	

寄付講座			
EC 101 武蔵野市自由講座		EC 202 証券ビジネス論	

★ 必修科目
選択科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

1年 2年 3-4年

サステナビリティ基幹科目					
★ SUS 101 サステナビリティ学と創造的学び	★ SUS 105 環境倫理・環境正義	★ SUS 201 サステナビリティ思考入門	★ SUS 206 環境保全生態学	SUS 204 環境経済学	SUS 208 水とサステナビリティ
★ SUS 102 アカデミックスキル入門	★ SUS 106 環境エネルギー論	★ SUS 202 環境福祉学	★ SUS 207 環境地球化学	SUS 205 サステナブルライフスタイル論	SUS 209 食とサステナビリティ
★ SUS 103 サステナビリティ学基礎A	★ SUS 107 資源循環論	★ SUS 203 環境政策論			
★ SUS 104 サステナビリティ学基礎B					

ソーシャルデザイン科目					
SDES 211 ソーシャルデザイン事例研究	SDES 214 サステナブル経営論	SDES 217 環境心理学	SDES 222 共創型リーダーシップ論	SDES 225 メディア表現演習	SDES 228 交渉と合意形成
SDES 212 システム思考と学習する組織	SDES 215 コミュニティデザイン論	SDES 218 E S D論	SDES 223 シビックアクション論	SDES 226 社会調査法	
SDES 213 ソーシャルビジネス論	SDES 216 持続可能な地域づくり論	SDES 221 サステナブルデザイン思考	SDES 224 ファシリテーション演習	SDES 227 サステナビリティ戦略演習	

環境エンジニアリング科目					
EVE 211 環境材料学	EVE 214 ライフサイクルアセスメント論	EVE 221 環境統計学	EVE 224 環境調査演習B	EVE 227 資源循環マネジメント演習	EVE 311 生物多様性保全特論
EVE 212 環境気象学	EVE 215 持続可能技術特論1	EVE 222 CAD演習	EVE 225 サステナビリティリスク学		EVE 321 環境調査演習A
EVE 213 環境分析化学	EVE 216 持続可能技術特論2	EVE 223 GIS・測量演習	EVE 226 カーボンマネジメント演習		EVE 322 環境調査演習C

プロジェクト科目							
★ SUS 111 サステナビリティプロジェクト入門	★ SUS 112 サステナビリティプロジェクト1	★ SUS 211 サステナビリティプロジェクト2	★ SUS 212 サステナビリティプロジェクト3	★ SUS 311 サステナビリティプロジェクト4	★ SUS 312 サステナビリティ研究1	★ SUS 411 サステナビリティ研究2	★ SUS 412 卒業論文

社会連携科目							
SUS 121 / SUS 122 / SUS 123 / SUS 124 / SUS 125 / SUS 126 サステナビリティ学社会実践演習A/ サステナビリティ学社会実践演習B/ サステナビリティ学社会実践演習C/サステナビリティ学社会実践演習D/サステナビリティ学社会実践演習E/サステナビリティ学総合演習							

総合研究							
SUS 141 / SUS 142 / SUS 143 総合研究A / 総合研究B / 総合研究C							

サステナビリティ先端科目							
SUS 131 / SUS 132 / SUS 133 / SUS 134 / SUS 135 サステナビリティ学特殊授業A/ サステナビリティ学特殊授業B / サステナビリティ学特殊授業C/サステナビリティ学特殊授業D/サステナビリティ学特殊授業E							

サステナビリティ基幹科目群	社会連携科目
ソーシャルデザイン科目群	サステナビリティ先端科目群
環境エンジニアリング科目群	総合研究群
プロジェクト科目群	★ 必修科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

工学部 サステナビリティ学科 -2023年度入学生-

卒業所要単位数

2023年度版

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	【建学】 <1年次> 仏教（生き方を考える）基礎 [2単位] <3年次> 仏教（生き方を考える）発展 [2単位]	4
		【情報】 データサイエンス基礎 [1単位] 人工知能基礎 [1単位]	2
		【外国語】 英語基礎A [2単位] 英語基礎C [2単位]	4
		【教養日本語】 日本語リテラシー [1単位]	1
		【CHP】 SDGs 基礎 [1単位] SDGs 発展1 [1単位] SDGs 発展2 [1単位] SDGs 発展3 [1単位]	4
		【フィールド・スタディーズ】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1
学科科目 (87)	必修 (49)	【サステナビリティ基幹科目】 [計23単位] 【プロジェクト科目】 [計26単位]	49
	選択 (38)	学科科目の開講表の単位区分が選択となっている科目 [計38単位]	38
自由選択科目 (21)		以下の科目から21単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要16単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要87単位を超えて修得した単位） ③武蔵野地域5大学単位互換制度による認定科目 ④他学部・他学科履修許可科目 ⑤成果に基づき単位認定される科目（自由選択科目算入分のみ）※ ⑥学校教育法施行規則第143条の2に定める教育関係共同利用拠点として認定された他大学の公開授業	21
合計			124

※詳細については、「成果に基づき単位認定される科目」一覧を確認してください。

【留意事項】

- ・開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。
- ・履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考		
			必修	選択				
【建学】								
BDS 101	仏教（生き方を考える）基礎	1年	2					
BDS 301	仏教（生き方を考える）発展	3年	2					
【スポーツ・身体】								
HPE 101	スポーツと身体科学	1年		1				
HPE 201	フィールド・スポーツ	2年		1				
【情報】								
SIC 101	データサイエンス基礎	1年	1					
SIC 102	人工知能基礎	1年	1					
SIC 105	メディアリテラシー	1年		1				
SIC 103	情報技法基礎	1年		1				
SIC 201	情報技法発展 A	2年		1	◆「情報技法基礎」を修得していること			
SIC 202	情報技法発展 B	2年		1				
SIC 203	情報技法発展 C	2年		1				
SIC 104	プログラミング基礎	1年		1	◆「プログラミング基礎」を修得していること			
SIC 204	プログラミング発展 A	2年		1				
SIC 205	プログラミング発展 B	2年		1				
SIC 206	人工知能技術と社会	2年		1	履修条件については「副専攻（AI活用エキスパートコース）科目一覧」に詳しい記載があるので必ず確認すること	副専攻(AI活用エキスパートコース)の学生のみ履修可能		
SIC 207	機械学習活用 1	2年		1				
SIC 208	機械学習活用 2	2年		1				
SIC 209	データサイエンス活用 1	2年		1				
SIC 210	データサイエンス活用 2	2年		1				
SIC 211	メディアデザイン	2年		1				
SIC 213	サービスデザイン	2年		1				
SIC 301	人工知能実践プロジェクト	3年		2				
【外国語】								
ENG 101	英語基礎 A	1年	2					
ENG 102	英語基礎 B	1年		1				
ENG 103	英語基礎 C	1年	2					
ENG 104	英語基礎 D	1年		1				
ENG 201	英語発展 A	2年		1				
ENG 202	英語発展 B	2年		1				
ENG 203	英語発展 C	2年		1				
ENG 204	英語発展 D	2年		1				
ENG 301	英語総合 A	3年		1				
ENG 302	英語総合 B	3年		1				
CHN 101	中国語基礎 1	1年		1	◆「中国語基礎 1」「中国語基礎 2」をセットで履修すること			
CHN 102	中国語基礎 2	1年		1				
CHN 201	中国語発展 1	2年		1	◆「中国語発展 1」を履修していること			
CHN 202	中国語発展 2	2年		1				
CHN 301	中国語総合 1	3年		1				
CHN 302	中国語総合 2	3年		1				
FRA 101	フランス語基礎 1	1年		1	◆「フランス語基礎 1」「フランス語基礎 2」をセットで履修すること			
FRA 102	フランス語基礎 2	1年		1				
FRA 201	フランス語発展 1	2年		1	◆「フランス語発展 1」を履修していること			
FRA 202	フランス語発展 2	2年		1				
FRA 301	フランス語総合 1	3年		1				
FRA 302	フランス語総合 2	3年		1				
GER 101	ドイツ語基礎 1	1年		1	◆「ドイツ語基礎 1」「ドイツ語基礎 2」をセットで履修すること			
GER 102	ドイツ語基礎 2	1年		1				
GER 201	ドイツ語発展 1	2年		1	◆「ドイツ語発展 1」を履修していること			
GER 202	ドイツ語発展 2	2年		1				
GER 301	ドイツ語総合 1	3年		1				
GER 302	ドイツ語総合 2	3年		1				
SPA 101	スペイン語基礎 1	1年		1	◆「スペイン語基礎 1」「スペイン語基礎 2」をセットで履修すること			
SPA 102	スペイン語基礎 2	1年		1				
SPA 201	スペイン語発展 1	2年		1	◆「スペイン語発展 1」を履修していること			
SPA 202	スペイン語発展 2	2年		1				
SPA 301	スペイン語総合 1	3年		1				
SPA 302	スペイン語総合 2	3年		1				

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
KOR 101	韓国語基礎 1	1年		1	◆「韓国語基礎 1」「韓国語基礎 2」をセットで履修すること	履修条件については各科目のシラバスに詳しい記載があるので必ず確認すること
KOR 102	韓国語基礎 2	1年		1		
KOR 201	韓国語発展 1	2年		1	◆「韓国語発展 1」を履修していること	
KOR 202	韓国語発展 2	2年		1		
KOR 301	韓国語総合 1	3年		1		
KOR 302	韓国語総合 2	3年		1		
AL 301	留学準備 1	1年		1	◆「留学準備 1」「留学準備 2」をセットで履修すること	履修条件についてはシラバスに詳しい記載があるので必ず確認すること
AL 302	留学準備 2	1年		1		
AL 101	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること	
【教養日本語】						
JL 101	日本語リテラシー	1年	1			
JPA 201	日本語基礎 A	1年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生	*1*2
JPA 202	日本語基礎 B	1年		1		外国語科目群の必修科目に代えることができる
JPA 203	日本語基礎 C	1年		1		
JPA 204	日本語基礎 D	1年		1		
JPA 301	日本語発展 A	2年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生	*2
JPA 302	日本語発展 B	2年		1		
JPA 303	日本語発展 C	2年		1	◆次のいずれかのセットで履修すること	
JPA 304	日本語発展 D	2年		1	①「日本語発展A」「日本語発展B」 ②「日本語発展C」「日本語発展D」	
JPA 101	日本事情	1年		2	◆留学生または日本語を母語としない学生	
【CHP】						
SDG 101	SDGs 基礎	1年		1		
SDG 201	SDGs 発展 1	1年		1		
SDG 202	SDGs 発展 2	1年		1		
SDG 203	SDGs 発展 3	1年		1		
SDG 301	SDGs 特講	3年		2		
【フィールド・スタディーズ】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1			
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1		学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4		
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A	1年		1		詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B	1年		2		
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C	1年		3		
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D	1年		4		
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A	2年		1		
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B	2年		2		
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C	2年		3		
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D	2年		4		
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E	2年		5		
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A	3年		1		
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B	3年		2		
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C	3年		3		
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D	3年		4		
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E	3年		5		
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A	4年		1		
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B	4年		2		
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C	4年		3		
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D	4年		4		
【インターンシップ】						
CD 211	インターンシップ	2年		1		
CD 212	企業協働プロジェクト	2年		2		
【全学教養ゼミナール】						
LAS 101	全学教養ゼミナール 1	1年		2		
LAS 102	全学教養ゼミナール 2	1年		2		
【寄付講座】						
EC 101	武蔵野市自由講座	1年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 留学生は「英語基礎A,C(2科目4単位)」の代わりに、「日本語基礎A-D(4科目4単位)」が履修登録されています。

「日本語基礎A-D」は、外国語必修科目に対応するものとして、進級基準における「必修未修得2科目以内」の条件の対象となり、原級留年時の成績リセットの対象となります。

*2 日本語を母語としない学生が履修を希望する場合は、前期履修登録期間までに武蔵野教務課にお問合せください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【サステナビリティ基幹科目】						
SUS 101	サステナビリティ学と創造的学び	1年	1			
SUS 102	アカデミックスキル入門	1年	2			
SUS 103	サステナビリティ学基礎 A	1年	2			
SUS 104	サステナビリティ学基礎 B	1年	2			
SUS 105	環境倫理・環境正義	1年	2			
SUS 106	環境エネルギー論	1年	2			
SUS 107	資源循環論	1年	2			
SUS 201	サステナビリティ思考入門	2年	2			
SUS 202	環境福祉学	2年	2			
SUS 203	環境政策論	2年	2			
SUS 204	環境経済学	2・3年		2		
SUS 205	サステナブルライフスタイル論	2・3年		2		
SUS 206	環境保全生態学	2年	2			
SUS 207	環境地球化学	2年	2			
SUS 208	水とサステナビリティ	2・3年		2		
SUS 209	食とサステナビリティ	2・3年		2		
【ソーシャルデザイン科目】						
SDES 211	ソーシャルデザイン事例研究	2・3年		2		
SDES 221	サステナブルデザイン思考	2・3年		2		
SDES 212	システム思考と学習する組織	2・3年		2		
SDES 222	共創型リーダーシップ論	2・3年		2		
SDES 223	シビックアクション論	2・3年		2		
SDES 224	ファシリテーション演習	2・3年		2		
SDES 225	メディア表現演習	2・3年		2		
SDES 226	社会調査法	2・3年		2		
SDES 213	ソーシャルビジネス論	2・3年		2		
SDES 214	サステナブル経営論	2・3年		2		
SDES 227	サステナビリティ戦略演習	2・3年		2		
SDES 215	コミュニティデザイン論	2・3年		2		
SDES 216	持続可能な地域づくり論	2・3年		2		
SDES 228	交渉と合意形成	2・3年		2		
SDES 217	環境心理学	2・3年		2		
SDES 218	E S D論	2・3年		2		
【環境エンジニアリング科目】						
EVE 221	環境統計学	2年		2		
EVE 211	環境材料学	2・3年		2		
EVE 212	環境気象学	2・3年		2		
EVE 311	生物多様性保全特論	3年		2		
EVE 213	環境分析化学	2・3年		2		
EVE 222	C A D演習	2・3年		2		
EVE 223	G I S・測量演習	2・3年		2		
EVE 321	環境調査演習 A	3年		2		
EVE 224	環境調査演習 B	2・3年		2		
EVE 322	環境調査演習 C	3年		2		
EVE 225	サステナビリティリスク学	2・3年		2		
EVE 214	ライフサイクルアセスメント論	2・3年		2		
EVE 226	カーボンマネジメント演習	2・3年		2		
EVE 227	資源循環マネジメント演習	2・3年		2		
EVE 215	持続可能技術特論 1	2・3年		2		
EVE 216	持続可能技術特論 2	2・3年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【プロジェクト科目】						
SUS 111	サステナビリティプロジェクト入門	1年	2			
SUS 112	サステナビリティプロジェクト1	1年	4			
SUS 211	サステナビリティプロジェクト2	2年	4			
SUS 212	サステナビリティプロジェクト3	2年	4			
SUS 311	サステナビリティプロジェクト4	3年	4			
SUS 312	サステナビリティ研究1	3年	4			
SUS 411	サステナビリティ研究2	4年	4			
SUS 412	卒業論文	4年		4		
【社会連携科目】						
SUS 121	サステナビリティ学社会実践演習A	1・2・3・4年		1		
SUS 122	サステナビリティ学社会実践演習B	1・2・3・4年		1		
SUS 123	サステナビリティ学社会実践演習C	1・2・3・4年		2		
SUS 124	サステナビリティ学社会実践演習D	1・2・3・4年		2		
SUS 125	サステナビリティ学社会実践演習E	1・2・3・4年		4		
SUS 126	サステナビリティ学総合演習	1・2・3・4年		1		
【サステナビリティ先端科目】						
SUS 131	サステナビリティ学特殊授業A	1・2・3・4年		2		
SUS 132	サステナビリティ学特殊授業B	1・2・3・4年		2		
SUS 133	サステナビリティ学特殊授業C	1・2・3・4年		2		
SUS 134	サステナビリティ学特殊授業D	1・2・3・4年		1		
SUS 135	サステナビリティ学特殊授業E	1・2・3・4年		1		
【総合研究】						
SUS 141	総合研究A	1・2・3・4年		1		
SUS 142	総合研究B	1・2・3・4年		2		
SUS 143	総合研究C	1・2・3・4年		4		

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 対応する新科目を履修することにより、変更前の科目について単位認定されます。

サステナビリティ学科 履修モデル 2023年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

ソーシャルデザイン

企業や国・自治体、NPOなどのサステナビリティ推進担当者
(同分野での大学院進学を含む)

ソーシャルデザイン分野の科目を中心に学ぶことで、企業や国、自治体、NPOなどで、多様で幅広い関係者との協働によりサステナビリティを推進するための知識やスキルを身につける。

★必修科目 数字は単位数

科目区分									
武蔵野 INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎	2	★ 仏教（生き方を考える）発展	2			
		情報	★ データサイエンス基礎	1					
			★ 人工知能基礎	1					
		外国語	★ 英語基礎A	2					
			★ 英語基礎C	2					
		教養日本語	★ 日本語リテラシー	1					
			★ SDG s 基礎	1					
		CHP	★ SDG s 発展1	1					
			★ SDG s 発展2	1					
			★ SDG s 発展3	1					
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ	1							
学科科目 (87)	必修 (49)	★ サステナビリティ学と創造的学び	1	★ サステナビリティ学入門	2	★ サステナビリティプロジェクト4	4	★ サステナビリティ研究2	4
		★ アカデミックスキル入門	2	★ 環境福祉学	2	★ サステナビリティ研究1	4		
		★ サステナビリティ学基礎A	2	★ 環境政策論	2				
		★ サステナビリティ学基礎B	2	★ 環境保全生態学	2				
		★ 環境倫理・環境正義	2	★ 環境地球化学	2				
		★ 環境エネルギー論	2	★ サステナビリティプロジェクト2	4				
		★ 資源循環論	2	★ サステナビリティプロジェクト3	4				
		★ サステナビリティプロジェクト入門	2						
		★ サステナビリティプロジェクト1	4						
		選択 (38)	(サステナビリティ先端科目から1-2科目)	2	(サステナビリティ選択科目から2科目)	4	(ソーシャルデザイン科目から8科目)	16	卒業論文
	サステナビリティ学特殊授業A			環境経済学		ソーシャルデザイン事例研究			
	サステナビリティ学特殊授業B			サステナブルライフスタイル論		サステナブルデザイン思考			
	サステナビリティ学特殊授業C			水とサステナビリティ		システム思考と学習する組織			
	サステナビリティ学特殊授業D			食とサステナビリティ		共創型リーダーシップ論			
	サステナビリティ学特殊授業E				シビックアクション論				
(社会連携科目から1科目)	1	(ソーシャルデザイン科目から4科目)	8	ファシリテーション演習					
サステナビリティ学社会実践演習A		ソーシャルデザイン事例研究		メディア表現演習					
サステナビリティ学社会実践演習B		サステナブルデザイン思考		社会調査法					
		システム思考と学習する組織		ソーシャルビジネス論					
		共創型リーダーシップ論		サステナブル経営論					
		シビックアクション論		サステナビリティ戦略演習					
		ファシリテーション演習		コミュニケーション論					
		メディア表現演習		持続可能な地域づくり論					
		社会調査法		交渉と合意形成					
		ソーシャルビジネス論		環境心理学					
		サステナブル経営論		ESD論					
		サステナビリティ戦略演習		(環境エンジニアリング科目から3科目)	6				
		持続可能な地域づくり論		環境統計学					
		交渉と合意形成		環境気象学					
		ESD論		CAD演習					
				GIS・測量演習					
		(サステナビリティ先端科目から1科目)	2	ライフサイクルアセスメント論					
		サステナビリティ学特殊授業A		持続可能技術特論1					
		サステナビリティ学特殊授業B		持続可能技術特論2					
		サステナビリティ学特殊授業C		環境材料学					
		サステナビリティ学特殊授業D		生物多様性保全特論					
		サステナビリティ学特殊授業E		環境分析化学					
				環境調査演習A					
		(社会連携科目から1科目)	2	環境調査演習B					
		サステナビリティ学社会実践演習C		環境調査演習C					
		サステナビリティ学社会実践演習D		サステナビリティイスク学					
				カーボンマネジメント演習					
				資源循環マネジメント演習					
		(サステナビリティ先端科目から1-2科目)	2	サステナビリティ学特殊授業A					
		サステナビリティ学特殊授業A		サステナビリティ学特殊授業B					
		サステナビリティ学特殊授業B		サステナビリティ学特殊授業C					
		サステナビリティ学特殊授業C		サステナビリティ学特殊授業D					
		サステナビリティ学特殊授業D		サステナビリティ学特殊授業E					
		サステナビリティ学特殊授業E							
		(総合研究から1科目)	1	総合研究A					
		総合研究A							
自由選択科目 (21)									
備考		モデルで示された科目に限らず、各自の関心のある科目を主体的に履修することを推奨します。							
履修モデル計		36	34	35	8				
CAP(履修上限単位数) ※1		40	40	40	40				
卒業所要単位数						合計124単位数以上			

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

サステナビリティ学科 履修モデル 2023年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

環境エンジニアリング

【進路イメージ】

環境関連企業や製造業・サービス業の環境エンジニア
(同分野での大学院進学を含む)

【モデル概要】

環境エンジニアリング分野の科目を中心に学ぶことで、環境を調査、分析し、シミュレーションや設計などにより実現可能な解決策を検討し、提案する環境エンジニアリングの知識とスキルを身につける。

★必修科目 数字は単位数

科目区分										
武蔵野 INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎	2		★ 仏教（生き方を考える）発展	2			
		情報	★ データサイエンス基礎	1						
			★ 人工知能基礎	1						
		外国語	★ 英語基礎 A	2						
			★ 英語基礎 C	2						
		教養日本語	★ 日本語リテラシー	1						
			★ SDG s 基礎	1						
		CHP	★ SDG s 発展 1	1						
			★ SDG s 発展 2	1						
			★ SDG s 発展 3	1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ	1								
学科科目 (87)	必修 (49)		★ サステナビリティ学と創造的学び	1	★ サステナビリティ学入門	2	★ サステナビリティプロジェクト 4	4	★ サステナビリティ研究 2	4
			★ アカデミックスキル入門	2	★ 環境福祉学	2	★ サステナビリティ研究 1	4		
			★ サステナビリティ学基礎 A	2	★ 環境政策論	2				
			★ サステナビリティ学基礎 B	2	★ 環境保全生態学	2				
			★ 環境倫理・環境正義	2	★ 環境地球化学	2				
			★ 環境エネルギー論	2	★ サステナビリティプロジェクト 2	4				
			★ 資源循環論	2	★ サステナビリティプロジェクト 3	4				
			★ サステナビリティプロジェクト入門	2						
			★ サステナビリティプロジェクト 1	4						
		選択 (38)		(サステナビリティ先端科目から1-2科目)	2	(サステナビリティ選択科目から2科目)	4	(環境エンジニアリング科目から8科目)	16	卒業論文
			サステナビリティ学特殊授業A		環境経済学		環境気象学			
			サステナビリティ学特殊授業B		サステナブルライフスタイル論		CAD演習			
			サステナビリティ学特殊授業C		サステナブルライフスタイル論		GIS・測量演習			
			サステナビリティ学特殊授業D		サステナブルライフスタイル論		水とサステナビリティ			
			サステナビリティ学特殊授業E		食とサステナビリティ		ライフサイクルアセスメント論			
			(社会連携科目から1科目)	1	(環境エンジニアリング科目から3科目)	6	持続可能技術特論 1			
			サステナビリティ学社会実践演習A		環境統計学		持続可能技術特論 2			
			サステナビリティ学社会実践演習B		環境気象学		環境材料学			
					CAD演習		生物多様性保全特論			
				GIS・測量演習		環境分析化学				
			ライフサイクルアセスメント論		環境調査演習A					
			持続可能技術特論 1		環境調査演習B					
			持続可能技術特論 2		環境調査演習C					
			環境材料学		サステナビリティリスク学					
			環境分析化学		カーボンマネジメント演習					
			環境調査演習B		資源循環マネジメント演習					
			サステナビリティリスク学		(ソーシャルデザイン科目から3科目)	6				
			カーボンマネジメント演習		ソーシャルデザイン事例研究					
			資源循環マネジメント演習		サステナブルデザイン思考					
					システム思考と学習する組織					
					共創型リーダーシップ論					
			(サステナビリティ先端科目から1科目)	2	シビックアクション論					
			サステナビリティ学特殊授業A		ファシリテーション演習					
			サステナビリティ学特殊授業B		メディア表現演習					
			サステナビリティ学特殊授業C		社会調査法					
			サステナビリティ学特殊授業D		ソーシャルビジネス論					
			サステナビリティ学特殊授業E		サステナブル経営論					
					サステナビリティ戦略演習					
			(社会連携科目から1科目)	2	コミュニティデザイン論					
			サステナビリティ学社会実践演習C		持続可能な地域づくり論					
			サステナビリティ学社会実践演習D		交渉と合意形成					
					環境心理学					
					ESD論					
			(サステナビリティ先端科目から1-2科目)	2						
			サステナビリティ学特殊授業A							
			サステナビリティ学特殊授業B							
			サステナビリティ学特殊授業C							
			サステナビリティ学特殊授業D							
			サステナビリティ学特殊授業E							
			(総合研究から1科目)	1						
			総合研究A							
自由選択科目 (21)										
備考		モデルで示された科目に限らず、各自の関心のある科目を主体的に履修することを推奨します。								
履修モデル 計		36		32		35		8		
CAP (履修上限単位数) ※1		40		40		40		40		
卒業所要単位数									合計124単位以上	

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

1. 留学の単位認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。 留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1単位 学部科目 11.25時間 = 1単位
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。 留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半期：20単位 1学期：10単位
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。 研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
オンライン語学研修 8	5			

2. 資格試験の合格による単位認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要です (今年度は単位認定の対象となる講座は開講されません)。
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学で認めたボランティア活動による単位認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学で認めたキャリアデザインに関する単位認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザイン A	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能です。
	キャリアデザイン B	1		
	キャリアデザイン C	2		
	キャリアデザイン D	2		
	キャリアデザイン E	2		

5. その他本学が認めた単位認定科目

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野INITIAL、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野INITIALのうち、必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナール	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	〇〇学理論	1年		2		
PJK 102	△〇学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>

履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。